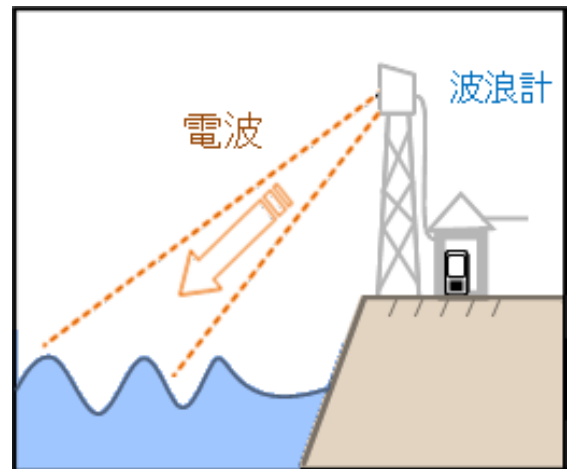


気象庁では、日本の海岸に波浪計を設置し、波の高さや波の向きを観測しています。

### 【レーダー式沿岸波浪計】

レーダー式沿岸波浪計は、海岸から電波を海面に向けて発射し、海面で反射された電波をはかることで、波の高さや向きをしらべる器械です。



レーダー式沿岸波浪計のしくみ

レーダー式沿岸波浪計は、出来るだけ遠くの波を観測するために、写真のように海岸の見とおしの良い高台に設置しています。

東北地方では、宮城県気仙沼市の唐桑半島に、レーダー式沿岸波浪計を設置して、波の高さを24時間観測しています。



レーダー式沿岸波浪計

### 【GPS波浪計】

国土交通省港湾局は、海岸から約20kmはな海上に、GPS波浪計を設置しています。

東北地方の沿岸で10地点あり、GPS衛星を利用して波の高さをはかっています。気象庁でも、この観測データを利用してはかっています。



GPS波浪計

（写真：国土交通省）